

TSY MANINONA

JOURNAL SUR MADAGASCAR

木川 莉江 KIGAWA RIE

JICA青年海外協力隊として
マダガスカルのアンブイマナンブラで活動中
大塚製薬株式会社より現職参加
(2021-3次隊/コミュニティ開発)

マダガスカルの田舎でのひとり暮らし

地域の繋がりがとても強いです。みんなで協力して生きているのを感じます。私も、ご近所さんから「寝れてる?」「困ったことはない?」と毎日気にかけてもらって心配されながら生きています。笑 親切なご近所さんたちに感謝の気持ちでいっぱいです。

日本と違うところ

現地の人にとっては当たり前のことなのですが、やはり日本を知っている私からすると少し不便に感じることはあります。

右の写真は洗濯物。洗濯はもちろん手洗い。シャワーと一緒に手洗い洗濯を毎日済ませるのが日課になりました。また停電が多くできれば悩まされたくないため、明るいうちに色々なことを済ませて、日が暮れた後はすぐ寝るようになりました。20:00就寝・6:00起床の健康的な生活になり結果オーライです!笑

また事前には聞いていたのですが、本当にダニ・ノミがとてもとても多いです。そして日本の蚊よりもかなり痒いです。笑 色々対策を頑張っていますが、特に足首あたりと背中では噛まれ傷でもうすぐ埋め尽くされてしまいそうです。笑

現在の活動状況

首都エリアでは衛生関連のアンケート調査を継続しつつ、田舎エリアで「改良かまど」や「泥炭」づくり、お肉は高く買うことができないと言っていた地域での「料理教室」、学校の教室をお借りしての「日本語教室」などを行っています。何が正解かわからないですが、難しく考えずとりあえずできること・目の前のことをやっています!



日本語教室のために教室を貸してくれている校長先生
日頃の御礼にカオリケーキ!美味しいと好評でした!

“

Mazotoa

相手が今していることに対して
「がんばってね」「素敵な時間の継続を」という意味

例えば、、、

勉強している人には『勉強頑張ってね』

食事をしている人には『お食事楽しんでね』

日本にはこのように全てに共通する

同じような意味の単語は恐らくないように思います

素敵な言葉です



ÉQUIPE LOCALE DE BASKET-BALL

地域のバスケットボールチーム

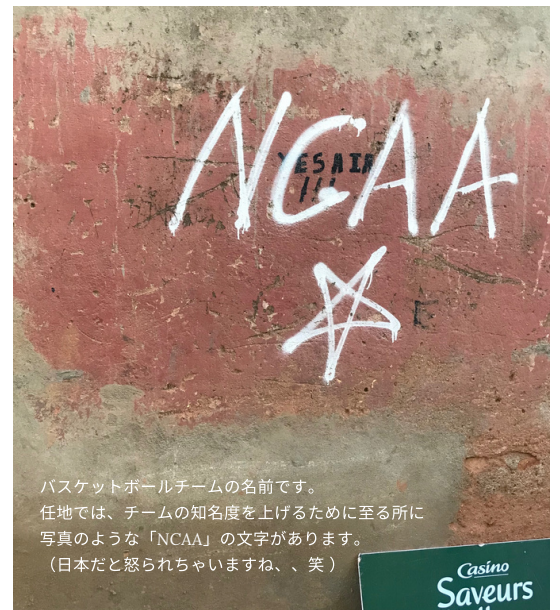
ご縁があり、任地にあるバスケットボールチームの副コーチをさせていただきます。毎週木曜日16:00～と土曜日6:00～。

私は中学3年間バスケ部だったのですが、経験はそれだけで教えられるほど上手じゃないです。私でいいのかと思いつつも、こんな貴重な経験をさせてもらっていることにまずとても感謝！

スポーツの状況も日本とは全く違います。スポーツをする施設・設備は少なく、スポーツの道具を買える人も少ないために、何か一つのスポーツに打ち込んでいる子どもはとても少ないです。NCAAバスケットボールチームは、一回200Ar（約6円）で参加することができます。コーチからボールとゼッケンを借りることができ、練習終わりには200～100Ar相当の果物やお菓子がもらえます。なので実質は無料。

それでも200Arを用意できない子どもたちは参加できません。何か規則を作らないと無限に子どもたちが集まってしまうので仕方ないのですが、難しいところ、、、そんななか一部の子どもたちはごみを集めて丸めて固めてボールのようなものを作って独自のルールを考えてスポーツしています。工夫が本当に凄い！勉強になってます、、、！

スポーツに打ち込むことで子ども達の意識改革や犯罪率の低下が見込めると考えられており、市の改善項目の一つとしても挙げられています。私としては、今週はどんな練習をする？どう教える？マダガスカル語ではどう言うべき？と毎週毎週悩み、いざ練習になると誰にも話を聞いてもらえず「こっち見て！話聞いて！」と叫んでいるだけの日もありますが笑 そんな日々も楽しみつつ何とか頑張ります！



バスケットボールチームの名前です。
任地では、チームの知名度を上げるために至る所に
写真のような「NCAA」の文字があります。
(日本だと怒られちゃいますね、、笑)

